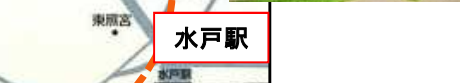
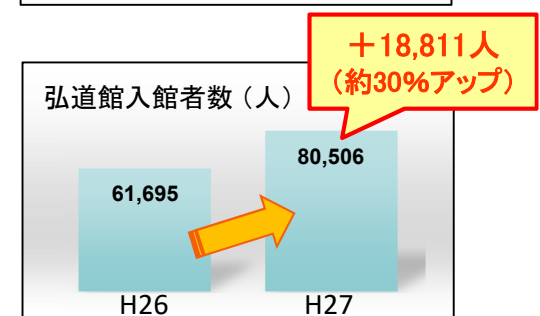
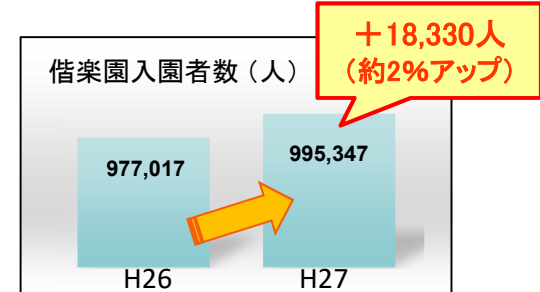


日本遺産(借楽園・弘道館)を核とした観光交流人口の拡大

— 観光周遊拠点の魅力向上(水戸市) —



歴史資源を適切に保存しつつ、各種環境整備による利用者の利便性を向上しながら、梅まつりをはじめとした各種イベントや体験などを複合的に提供することで、年間を通じた来園者の増加に寄与！

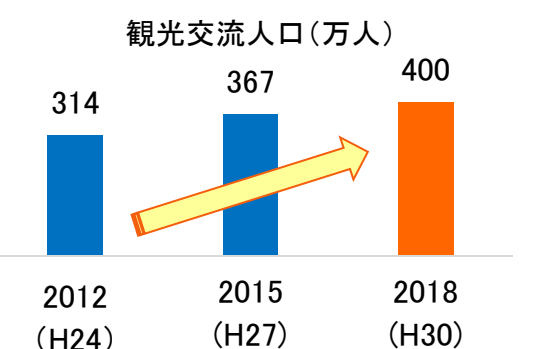


思い出に残る体験型イベントが好評！

- <お客様の声>
- 藩校当時の授業体験ができてよかった。【弘道館】
 - 梅のライトアップに大変満足！来年も是非来たい。【借楽園】

県都水戸市の観光交流人口拡大に向けて

○ 水戸市の観光交流人口の約3割を占める借楽園、弘道館の集客UPを図り、水戸市が目標とする平成30年度400万人の観光交流人口の達成を目指します。



「水戸市第6次総合計画—みと魅プラン—」引用